

令和元年度 青森県校友会定時総会

令和元年6月15日（土）午後4時より、ホテル青森4階・錦鶏の間において新元号となって初めての青森県校友会定時総会が開催されました。

三浦雅文県校友会専務理事（75回）の司会進行のもと、溝口一明県校友会副会長（67回）の開会挨拶、校歌斉唱、物故者（仲條孝氏会員・64回、久保田 昉 会員・54回）への黙祷が行われ、近藤磨史県校友会会長（65回）の挨拶の後、近藤勝洪校友会会長のご臨席を賜り、平成母校10大ニュースとなぞらえて大学・校友会の現状および新たな試みについてお話いただきました。

続いて大里宏治会員（55回）が議長に選出され、議事に入りました。平成30年度の会務報告、会計お



近藤会長と会員の皆さん

よび監査報告が行われ、了承されました。また本年10月26日（土）にホテル青森で行われる東北地区会員大会・東北歯学研修会についての協議を行い、研修会には口腔リハビリテーション多摩クリニックより田村文誉教授（特）と、在宅ケア新潟クリニックより黒川裕臣教授（70回）が講師として来県していただくことが報告されました。

滞りなく総会は進み、立本伊良子県校友会副会長（71回）の閉会の挨拶で終了となりました。

記念撮影の後、引き続き懇親会が行われ、一戸 實 会員（52回）の乾杯の音頭で幕が開けました。郷土料理と美味しいお酒で親睦を深め、今年の東北地区大会の成功を祈念し、会は終了となりました。



令和元年度 青森県校友会定時総会 令和元年6月15日 於 ホテル青森

（天内孝昌・90回記）